

5年	科目	技術表現演習	講義	後期	担当	三谷祐一郎, 鈴木尚人
機械工学科		Practices for Description of Science Contents	必修	1履修単位		MITANI Yuuichiroh SUZUKI Naoto
授業の概要						
<p>科学者または技術者として生きていくためには、専門知識やそれを駆使できる創造力だけではなく、熟達した科学技術文章の作成能力と、正確に伝えるプレゼンテーション能力が要求される。この授業では、それらの基礎的な能力を養成する。</p>						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)						
実践指針 (専攻科のみ)						
授業目標						
<p>(1) ワープロ、表計算ソフト、プレゼンソフトを活用して、学習・研究上の資料を処理し、管理することができる。 (2) 工学技術の基礎的な知識・技術を統合し、創造性を発揮して課題を探求し、組み立て、解決することができる。 (3) 日本語で自己の学習・研究活動の経過を報告し、質問に答えることができる。</p>						
授業計画						
第1回	ガイダンス	ガイダンス				
第2回	文書作成技術(1)	文書作成の基本ルール, 知的な科学・技術文章の書き方, 実験レポートの書き方				
第3回	文書作成技術(2)	分かりやすい文章とは?, 文書作成トレーニング				
第4回	報告書作成(1)	テーマの提示と説明, 班分け, ディスカッションの方法提示および実施				
第5回	報告書作成(2)	調査・素材集め・報告書の構成検討				
第6回	報告書作成(3)	報告書作成に関する小テスト実施, 報告書作成(個人で実施)				
第7回	報告書作成(4)	報告書修正				
第8回	報告書作成(5)	報告書修正と提出(第1版, 第2版)				
第9回	報告書作成(6)	報告書の紹介・解説				
第10回	プレゼン技術(1)	プレゼンテーションの準備・技術, テーマ説明				
第11回	プレゼン技術(2)	調査・骨子作成				
第12回	プレゼン技術(3)	内容作成				
第13回	プレゼン技術(4)	第1回プレゼンテーション・評価・コメント				
第14回	プレゼン技術(5)	プレゼン内容の修正, プレゼン方法の再検討, 報告書作成課題				
第15回	プレゼン技術(6)	第2回プレゼンテーション・評価・コメント, 授業アンケート				
評価方法と基準	報告書50%, プレゼンテーション50%.					
教科書等	適宜資料を配布					
備考	<p>1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。</p>					